大日本佛法最首四天王大護國寺伽藍畧圖

大荒陵山四天王寺ハ皇第三十代用明天皇御宇二年聖德皇太子十六歲御時逆臣堪國家鎮護御素願因ヲ攝津主難波岸上創建ス給ヒ勅願所ニ溫鑄タリ其後人皇第三十三代推古天皇元年ニ至リ更ニ之ヲ荒陵東ニ移ス給フ是即今地ニテ往昔釋迦如來轉法輪所ナリ歷代皇室皇族因ヲ深厚ナル由緣ヲ有シ勅願勅納絶ス武門武將亦同シク崇敬淺カラサルハ國史上顯著明瞭ニ來度歸依湯何古今變ナキヲハ誠人能知ル所加シ茲ニ往古ヲ查ニ敬田院施藥院療病院悲田院四箇院ヲ敬田院ハ切衆生歸依湯仰幽靈菩提追福無上大吉提處ニシテ本圖ノ規模即是ナリ施藥院療病院悲田院ハ鰥寡孤獨及貧窮困苦者ヲ惠ム場ナリシカ既ニ廢絶シテ今ハ唯其遺跡ヲ域外ニ存ルノミ當山ノ來顯緣起及寺記ハ藏ヲ寶庫ニ在リ記事詳カナルモノ其一斑中最一斑ヲ摘記スト云爾

上東門院御製

ほのぼのとあけぬるかたのしらくもは
ただ山ぶきのいろにぞ見ける

後白河天皇御製

ほのぼのとあけぬるかたのしらくもは
ただ山ぶきのいろにぞ見ける

道綱

ほのぼのとあけぬるかたのしらくもは
ただ山ぶきのいろにぞ見ける

明治參拾四年五月三十日印刷
仝年仝月仝日御届
大阪市南區天王寺町九百六十壹番地
印刷兼發行者 吉田源應
應需養遠齋習軒藏

版權所有